

平成20年度会務中間報告



平成20年度 日本弁理士クラブ事業計画

幹事長 栗原 史生

I 基本方針

日弁は昨年60周年を迎えました。これまでの伝統と歴史が培ってきた良き面を踏襲するとともに、弁理士数の急増や知財環境の急変と言った今日的課題に対応するための変革も試みていきたいと思っております。

また、最初の会長二年制が今年度で終わり、次年度からの新たな会長を選出する年度でもありますので、日弁として適切に対処したいと考えています。

なお、恒例の旅行会については、上記のように今年度は会長選挙が行われることにも鑑みて、日弁単独での開催とさせていただきます。

II 組織および運営

1. 総会

定時総会

第1回 平成20年4月24日

第2回 平成21年1月（予定）

2. 例会

必要に応じて随時開催

第1回 平成20年2月26日（会派合同説明会）

第2回 平成20年5月16日（定期総会議案説明会）

第3回 平成20年8月25日（臨時総会議案説明会）

3. 幹事会

原則として毎月1回（第三水曜日）その他必要に応じて随時開催

第1回 平成20年2月26日（正副）

第2回 平成20年3月26日（拡大）

第3回 平成20年4月24日

第4回 平成20年5月21日

第5回 平成20年6月18日

第6回 平成20年7月18日（政策委員会と合同）

第7回 平成20年9月17日

第8回 平成20年10月23日（相談役会と合同）

4. 相談役会・常任相談役会

必要に応じて随時開催予定

第1回 平成20年5月15日

第2回 平成20年8月5日

第3回 平成20年10月23日（幹事会と合同）

III 委員会活動

1. 政策委員会

① 日本弁理士会執行部からの検討依頼事項への対応

② 会員問題への対応

③ 役員制度・選挙制度についての検討

④ その他

2. 協議委員会

① 平成21年度日本弁理士会役員選挙への対応

② 平成21年度日本弁理士会関東支部役員推薦

3. 規約委員会

① 日弁規約改正案の検討・作成

4. 会報委員会

① 会報の発行

② ホームページ委員会との連携（情報提供）

5. ホームページ委員会

① 日弁ホームページの管理・更新

② 日弁活動の広報

③ 会報委員会との連携（HP掲載是非の検討）

6. 研修委員会

① 旅行会における研修の企画・立案・実行

② 能力担保研修関連の研修・答案練習会の企画・立案・実行

IV 行事

1. 旅行会

平成20年6月21日～22日 伊豆修善寺温泉「桂川」

2. ゴルフ大会

平成20年6月22日 ゴルフ（伊豆国際CC）

3. テニス大会

平成21年1月24日 高輪テニスセンター

4. ボーリング大会

平成20年12月16日 田町ハイレーン

5. 役員選挙当選祝賀会

平成20年12月11日 霞ヶ関ビル東海大学校友会館

6. 新年会

平成21年1月16日 東商スカイホール（予定）

7. 研修会

(1) 旅行会研修 平成20年6月21日

① 特許法改正 講師：小西 恵弁理士

② 新商標保護の動向 講師：青木博通弁理士

(2) 特定侵害訴訟代理業務研修

① 過去問解析講座 講師：笹本 撰弁護士

平成20年7月3日～7月29日（全5回）

② 模擬試験 講師：弓削田博弁護士・弁理士

平成20年9月4日～10月2日（全3回）

以上



組織と活動

副幹事長 蔵田昌俊

I. 日弁役員

1. 幹事会の構成

幹事長 栗原 史生（南甲）

副幹事長 橋本 清（春秋）

萩原 康司（PA）

蔵田 昌俊（南甲）

高橋 俊一（無名）

中野 寛也（稲門）

幹事（春秋）井上 正 大山 夏子

（PA）中野 圭二 穂坂 道子

（南甲）小川 雅也 河野 生吾

（無名）鈴木 一永 村上 晃一

（稲門）岡崎信太郎 吉田 正義

2. 各委員会の構成

〔政策委員会〕（担当副幹事長 橋本 清）

政策委員長（春秋）清水 善廣

副委員長（春秋）奥山 尚一

（PA）岡部 譲

（南甲）樺澤 聡

（無名）須藤 雄一

（稲門）杉村 純子

委員（春秋）久門 保子

（PA）濱中 淳宏

（南甲）瀧野 文雄

（無名）川崎 研二 高松 俊雄

（稲門）榎本 英俊

〔協議委員会〕（担当副幹事長 高橋 俊一）

協議委員長（無名）亀川 義示

副委員長（春秋）杉本ゆみ子

（PA）小池 寛治

（南甲）河野 哲

（無名）吉岡 宏嗣

（稲門）飯塚 義仁

委員（春秋）小山 輝晃 大澤 豊

(P A) 石渡 英房 濱中 淳宏
 (南甲) 須藤 浩 津田 理
 (無名) 富崎 元成 須田 元也
 米山 尚志
 (稲門) 貝塚 亮平
 (担当副幹事長 高橋 俊一)
 [研修委員会]
 研修委員長 (南甲) 今井 貴子
 副委員長 (春秋) 鈴木 博子
 (P A) 市原 政喜
 (南甲) 小川 雅也
 委 員 (春秋) 小金澤有希 小暮 君平
 (P A) 渡邊 伸一 登山 桂子
 (南甲) 服部 秀一
 (無名) 齋藤 康 竹山 尚治
 (稲門) 岩田 啓
 [規約委員会]
 規約委員長 (P A) 越智 隆夫
 副委員長 (春秋) 小宮 良雄
 委 員 (春秋) 反町 洋
 (P A) 松井 孝夫
 (南甲) 丸山 幸雄
 (無名) 西 良久 村上 友一
 (稲門) 林 秀男
 [会報委員会]
 会報委員長 (無名) 横山 照夫
 副委員長 (春秋) 有原 幸一
 委 員 (春秋) 深川 英里
 (P A) 中隈 誠一 田中 勲
 (南甲) 須藤 浩
 (無名) 井手 浩
 (稲門) 細田 浩一 倉持 誠
 [ホームページ委員会]
 (担当副幹事長 中野 寛也)
 HP委員長 (南甲) 小川 嘉英
 副委員長 (春秋) 高城 貞晶
 委 員 (P A) 西岡 邦昭
 (南甲) 河野 生吾
 (無名) 山田 勉
 (稲門) 貝塚 亮平

3. 相談役会 (担当副幹事長 萩原 康司)

(常任相談役) (春秋) 笹島富二雄
 (P A) 浅村 皓
 (南甲) 幸田 全弘
 (無名) 下坂スミ子
 (稲門) 稲木 次之
 (相談役) (春秋) 市川 理吉 奥山 尚男
 佐藤 一雄 篠原 泰司
 竹内 三郎 佐藤 辰彦
 波多野 久 奥山 尚一
 (P A) 小山 欽造 岡部 正夫
 秋沢 政光 田中 正治
 村木 清司 谷 義一
 大西 正悟
 (南甲) 井上 重三 鈴江 武彦
 瀧野 秀雄 樺澤 襄
 高橋 三雄 野本 陽一
 久保 司
 (無名) 鈴木 正次 筒井 大和
 (稲門) 石山 博

II. 日弁所属の日本弁理士会役員

1. 執行役員会

副 会 長 西郷 義美 (春秋)
 福田 伸一 (P A)
 真田 有 (南甲)
 羽鳥 亘 (無名)
 執行理事 藤村 元彦 (春秋)
 長濱 範明 (春秋)
 上山 浩 (P A)
 櫻木 信義 (P A)
 金本 哲男 (南甲)
 井上 春季 (南甲)
 筒井 大和 (無名)

2. 常議員会 (◎=委員長 ○=副委員長)

(春秋)
 1年度 藤村 元彦 松山 允之
 阿部 伸一 島田 哲郎
 中村 敬

平成20年度総会 承認事項

2年度 ◎木戸 一彦 石垣 達彦
長濱 範明 青谷 一雄
服部 博信

(PA)

1年度 ○石渡 英房 伊東 忠重
櫻木 信義 望月 良次
2年度 ◎一色 健輔 三上 結
市東 篤 濱中 淳宏

(南甲)

1年度 ○井上 佳知 ○山田 哲也
石橋 良規
2年度 野本 陽一 野河 信久
兼子 直久 土生 真之

(稲門)

1年度 金原 正道
2年度 ◎小西 恵

(無名)

1年度 亀川 義示 神田 正義
2年度 筒井 大和 中嶋 俊夫

3. 監事会 (◎=監事長 ○=副監事長)

1年度 ○沼形 義彰 (春秋)
◎幸田 全弘 (南甲)
2年度 西山 春之 (春秋)
井上 義雄 (PA)
下坂スミ子 (無名)

平成20年度第1回総会を4月24日に行った。本総会における審議事項(議案)およびその可否は以下のとおりであった。

(1) 平成20年度事業計画の承認を求める件

栗原幹事長から配布資料に基づいて事業計画の説明が行われた。補足として、第2回例会および幹事会の開催日、会員問題、平成21年度日本弁理士会役員選挙への対応、日弁ホームページ等について説明が行われた。賛成多数により可決。

(2) 平成19年度決算報告の承認を求める件

高橋担当副幹事長による説明および資料の補足説明の後、採決の結果、賛成多数により可決。

(3) 平成20年度予算の承認を求める件

中野担当副幹事長による説明が行われた。補足として、各クラブの分担金の減額等について説明が行われた。賛成多数により可決。

(4) 平成20年度日弁役員・委員の承認を求める件

栗原幹事長から配布資料に基づいて役員・委員の説明が行われた。幹事長一任とすることについて採決の結果、賛成多数により可決。

(文責 副幹事長 萩原 康司)





日本弁理士クラブ 研修委員会報告

研修担当副幹事長 高橋 俊一

平成20年度日本弁理士クラブの研修会は、昨年に引き続き、日弁旅行会における研修会、特定侵害訴訟代理業務対応の研修会、一般研修会の3つのパターンで実施しています。以下、研修会の活動についてご報告します。

1. 本年度研修委員会メンバー（敬称略）

委員長	今井 貴子	
副委員長	市原 政喜	小川 雅也
	鈴木 博子	
委員	服部 秀一	登山 桂子
	渡辺 伸一	岩田 啓
	小金澤有希	小暮 君平
	齋藤 康	竹山 尚治

2. 旅行会における研修会

日時：2008年6月21日（土）

場所：修善寺温泉

テーマ：第一部「最近の特許法の改正とトピックス」

：第二部「新商標法（音、色、位置、匂い、動き）～欧米の事例と我が国商標法改正の動向」

講師：第一部 小西 恵 先生

：第二部 青木 博通 先生

内容 第一部では最近の特許行政の動向に伴う平成20年改正を含めた法改正の動き、第二部では音、色、位置、匂い、動きなどについて今後の商標としての保護の世界的動向をそれぞれ解説をいただきました。

3. 特定侵害訴訟代理業務研修

本年度も、昨年好評を頂きました過去問対策講座と模擬試験の2本立ての研修会を行いました。

(1) 過去問対策講座（全5回）

開催日程：7月3日、9日、15日、23日、29日
講師：弁護士・弁理士 笹本 撰先生（青和特許法律事務所）

受講者数：59名

内容：平成15年度から平成19年度の試験問題を題材にし、これを主とした事案について要件事実の観点から解析したメモを提示しつつ、合格答案を創出するための道筋が明らかになるように説明され極めて有意義な研修会になりました。

(2) 模擬試験（全3回）

開催日程：9月4日、10日、10月2日

講師：弁護士・弁理士 弓削田博先生（小林綜合法律特許事務所）

内容：内容としては、9月4日特許法関連模擬試験1問、9月10日商標・不正競争防止法関連模擬試験1問、10月2日小問と第1・2回の模擬試験結果講評ということで、基本的には昨年と同様ですが、今年は、模擬答練結果講評の際に、参考答案の他に受講者の優秀答案を配布するようにしました。

4. 一般研修

本年度は、義務研修制度がスタートしたことに伴い、各構成クラブ単位主催の単位認定対象となる研修が活発化しており、日本弁理士クラブの連絡網を通じて研修会の案内を他クラブの会員にも紹介する情報提供を積極的に行っております。

以上





平成20年度日本弁理士 クラブ予算の紹介

会計担当副幹事長 中野寛也

本年度は、前年度からの多額の繰越金があったため、各クラブ分担金の引き下げを行いました。

その他は、ほぼ例年通りですが、会長選挙対応等で若干の調整を行いました。

(単位：円)

収入の部

前年度会計からの繰越金	()
各クラブ分担金	
利息	
合 計	

支出の部

例会・総会
幹事会
会報委員会
協議委員会
政策委員会
規約委員会
HP委員会
研修委員会
連絡協議会
相談役会・常任相談役会
旅行会
旅行会ゴルフ大会補助
新年会
ボウリング大会補助
テニス大会補助
庶務
慶弔費
渉外・交通
幹事長渉外費
予備費
次年度活動準備費
合 計



日本弁理士クラブ 政策委員会中間報告

政策委員長 清水善廣

1. 委員会構成

本年度政策委員会は、次の委員会構成で5月30日に活動を開始しました。尚、幹事会から、担当幹事として橋本清副幹事長、井上正幹事、大山夏子幹事にも参加していただいています。

委員長	清水 善廣 (春秋)
副委員長	岡部 譲 (PA)
同	奥山 尚一 (春秋)
同	樺澤 聡 (南甲)
同	須藤 雄一 (無名)
同	杉村 純子 (稲門)
委員	濱中 淳宏 (PA)
同	久門 保子 (春秋)
同	瀧野 文雄 (南甲)
同	川崎 研二 (無名)
同	高松 俊雄 (無名)
同	榎本 英俊 (稲門)

2. 諮問事項

本年度日本弁理士クラブの事業計画の中で、政策委員会の委員会活動として次の諮問事項を受け承っています。

- ① 日本弁理士会執行部に対する政策面からのサポート
 - ・日本弁理士会執行部からの検討依頼事項に対する検討・意見表明
 - ・日本弁理士クラブとしての自主的な意見具申
 - ・その他
- ② 弁理士会員急増に関連する諸問題についての現状分析および解決策の検討
 - ・弁理士が急増しているにも拘わらず近年合格者の会派組織率が大幅に低下しているため会派としての機能や存在意義が危ぶまれる事態になってきている。日弁研修委員会の活動や日弁内各会派における会員普及活動とも連携を図りつつ、日弁会員を増やすための方策を検討し

ていただきたい。

- ・近年合格者の会派組織率低下の問題は、日本弁理士会役員選挙（特に副会長選挙）における日弁としての対応のあり方にも影響を及ぼしている。この点についても鋭意検討していただきたい。必要であれば役員制度の改正の必要性や方向性についても検討していただきたい。

3. 委員会開催実績

現在まで、4回の委員会を開催し、上記諮問事項の検討を行っています。

第1回委員会 5月30日（金）

第2回委員会 6月30日（月）

第3回委員会 7月18日（金）

第4回委員会 9月24日（水）

4. 各会の審議

第1回は桑原幹事長より各諮問事項の説明を頂き、質疑応答を通し、諮問の趣旨の理解を深め、各委員の認識の統一を図りました。

今年度は、諮問事項②について集中的に議論をすすめるため、部会制を採らず全体会議形式で進め、必要に応じ部会を立ち上げることにしました。

特許庁「イノベーションと知財政策に関する研究会」の提言（案）及び報告書（案）に対する意見具申を求められ、これについて意見交換を行い、政策委員会としての意見書を6月9日付けで日本弁理士会執行部に提出しました。

第2回は、真田副会長から弁理士ナビにおける「継続研修受講履歴公表」に関しての意見具申の要請を受け、当日、真田副会長に出席してご説明をいただき、妥当な内容であることを確認し、その旨の意見を当日付けで具申しました。

また、残りの時間を利用して、会長を擁立する会派が2名の副会長を出すことの妥当性・必要性につき検討を行いました。必ずしもその必要性はないとの意見が体勢を占めましたが、諮問事項②との関係で、更に検討し、最終的な意見をまとめていきたいと考えています。

委員会開催後、「商標権存続期間更新登録手続の行政書士への開放」に対する意見具申を求められ、メール会議を通して政策委員会としての規制改革会議に

対する反対意見をとりまとめ7月14日付けで執行部に提出しました。

第3回は、幹事会との合同開催で、プライベートクルーザーで東京湾をクルージングしながらの納涼会で、懇談を通し幹事会との意思統一を深めました。その際、現在の郵便投票制度は真に会務を託せる役員を選出できる制度として機能しているのだろうか。単なる人気投票に堕しているのではないかと疑問が呈され、制度導入の経緯などを精査して、本年度の諮問事項②との関係で検討を進めることにしました。

また、新しい試みとして、9月11日に弁理士連合クラブとの合同政策検討会を行いました。議題として、今後数年の日本弁理士会の政策についての意見交換を行いました。活発な討論がなされ、日弁としての政策を深めることができました。

第4回は、先に行われた合同政策検討会での討議も踏まえ、今後数年間の日本弁理士会が目指すべき政策について検討を行いました。

また、弁理士業務の将来展望ワーキンググループによる「中間報告書」についての意見具申を求められ、これについて意見交換を行い、意見書をまとめ9月30日付けで執行部に提出しました。「中間報告書」で触れられているような価格破壊をくいとめるための何らかの方策を執行部に提言できればと考えています。

5. 今後の活動

本年度は、会派外からの日本弁理士会副会長候補が3選されようとしており、諮問事項の一つである、弁理士会員急増に関連する諸問題についての現状分析および解決策の検討が喫緊の課題となってきています。政策委員会の活動も残すところ4ヶ月足らずとなりましたが、この諮問事項について集中的に審議し、答申をまとめたいと思っています。

平成20年度春叙勲褒章受章者

叙勲受賞者

杉本文一 加茂裕邦



旅行会報告

旅行会担当副幹事長
蔵田昌俊

平成20年度の旅行会は、6月21日(土)から22日(日)にかけて、伊豆修善寺温泉「桂川」にて開催されました。

本年度の旅行会は、関東からだけでなく、近畿、東海からもアクセスの良い場所で、近年の日弁旅行会を開催したことのない場所ということで、伊豆修善寺温泉に決まりました。

雨模様のあいにくの天候の中、日本弁理士会正副会長会から7名、西日本弁理士クラブから8名、弁理士連合クラブから15名のご参加を頂き総勢73名での旅行会となりました。

【研修会】

日弁旅行会で毎回恒例となっています研修会を今年も開催しました。講師は、本年度の日本弁理士会商標委員会委員長の青木博通先生(南甲弁理士クラブ)と、同じく特許委員会委員長の小西恵先生(稲門弁理士クラブ)にお願いしました。

青木先生は「新商標(音、色、位置、匂い、動き)～欧米の事例と我が国商標法改正の動向」をテーマとし、また小西先生は「最近の特許法の改正とトピックス」をテーマとして、わかりやすくご説明頂きました。日弁会員よりも弁理士連合クラブの皆様の方が熱心に受講されていたのが印象的でした。



「研修会風景」



「講師の青木先生」

【宴会】

研修会終了後、「桂川」自慢の温泉で日頃の疲れをとって頂き、午後6時20分に大宴会場「瑞雲の間」にて集合写真撮影を行い、お待ちかねの宴会がスタートしました。

栗原史生日弁幹事長の挨拶に始まり、ご来賓である中島淳日本弁理士会会長、田中達也西日本弁理士クラブ幹事長、小川眞一弁理士連合クラブ幹事長からご挨拶を頂きました。その後、浅村皓日弁常任相談役の音頭による乾杯の後、歓談へと移りました。

「桂川」総料理長特選料理を堪能頂き、伊豆長岡からの遠征になる選りすぐりの若手美人コンパニオンによるお酌で宴会も大いに盛り上がり最高潮を迎えた中、時間により清水善廣日弁政策委員長による中締めにて宴会は無事お開きとなりました。





【二次会】

宴会に引き続き二次会をカラオケスナック「パーティールーム」と二次会部屋に分かれて開催しました。

カラオケでは参加頂いた皆様から自慢ののどをご披露頂きました。また、二次会部屋は特別室を用意しましたので、二次会・三次会とエンドレスで明け方近くまで大いに盛り上がり、翌日のゴルフに二日酔いのダメージをキャリーした人も多数いたようです。

尚、予算の関係でコンパニオンは二次会までの予定でしたが、西郷日本弁理士会副会長と鷺春秋会幹事長の太っ腹で全員三次会まで残して頂き、特に三次会は近年にない盛り上がりとなりました。

以上





日弁ゴルフ大会報告

担当副幹事長 高橋 俊一

去る6月21日～22日に架けて日弁旅行会が修善寺で盛大に行われ、その2日目に恒例のゴルフ大会が下記要領で開催されました。

[開催コース] 伊豆国際カントリークラブ

[開催日時] 2008年6月22日(日)

8:36イン・アウト同時スタート

[参加者数] 31名(イン・アウト各4組)

今回は、西日本から6名、連合から3名の先生方にご参加いただき、前夜の宴会に引き続き、大いに盛り上がる大会となる、筈でした。しかるに、当日は、朝から本格的な雨模様に加えて、所々で霧が発生するというコンディションで、天気にも恵まれないことが多い日弁ゴルフ大会の中にあっても、近年稀

に見る厳しいコンディションでのプレイとなってしまいました。それでも、参加者の先生方は、レインウェアに身を包み、悪天候を物ともせず果敢にスタートして行きましたが、ハーフを終了した時点で、全く天候の回復が望めない状況であることから、栗原日弁幹事長の勇気ある決断により、止む無くハーフで終了になってしまいました。

サバイバルゲームの様相を呈した本大会でしたが、その中であって、見事に優勝を勝ち取ったのは、紅一点の神林恵美子先生(グロス49、ネット35.8)でした。やはり、女性は強し、でしょうか。準優勝は無名会の高橋(グロス41、ネット36.2)、3位は南甲の樺澤聡先生(グロス47、ネット36.2)でした。大会に参加いただいた先生方、どうもありがとうございました。

最後に、ハーフで終了後も、果敢に残りのハーフを全うした4人の猛者(樺澤、田村、香原、木戸の各先生)に敬意を表して、報告を終わります。

